

令和8年第1回定例会の内容と、直近の鹿沼市議会の活動についてお伝えします。

あなたと議会

市内の高校生による「議会だより」の題字書写りレー
今号は鹿沼高等学校3年の高山智佳子さんが揮ごうしました。

高校生
揮毫継

市政のそこが聞きたい!
15名の議員が登壇
市政一般質問

令和8年度
当初予算を可決
予算決算常任委員会
(全議員で構成)にて審査

市長提出議案42件の
議案審査

特集記事 クローズアップ
第9次鹿沼市総合計画とは

賛否が分かれた議員案
議員定数の削減案

タイトル「春を纏う」
撮影者:鹿沼商工高等学校3年
森本吉星さん
撮影場所:公園にて

No. 240

2026年
5月25日
発行



市政のそこが聞きたい！！

一般質問

市政一般質問と議案質疑は、議員が市の施策の状況や方針などについて、質問を行うほか、報告や説明を求めるものです。3月定例会では、15人の議員が一般質問や議案質疑を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。

■一般質問の「二次元コード」を読み取ると、その議員の一般質問の動画(YouTube)を視聴できます。



重層的支援体制整備事業について

早川 勝弘 議員



(YouTube)



答 弁 関係部署と連携を図りながら支援できる体制づくりを進めていきます。

問 複合的な課題に対しては、相談室が関係部署や庁内外支援機関との支援調整を実施し、また、連携しながら、それぞれの専門性を生かした対応を進めています。今後の方針としては、関係部局や関係機関等との協議・調整を進め、アウトリーチ支援を強化していきます。併せて、職員研修を通じて、相談の受け止め方や傾聴の姿勢「気づき」の力を高めることで市民がどの窓口で相談しても、断らずに受け止める、関係部署と連携を図りながら支援できる体制づくりを進めていきます。

答 保健福祉部長 複合的な課題に対しては、相談室が関係部署や庁内外支援機関との支援調整を実施し、また、連携しながら、それぞれの専門性を生かした対応を進めています。今後の方針としては、関係部局や関係機関等との協議・調整を進め、アウトリーチ支援を強化していきます。併せて、職員研修を通じて、相談の受け止め方や傾聴の姿勢「気づき」の力を高めることで市民がどの窓口で相談しても、断らずに受け止める、関係部署と連携を図りながら支援できる体制づくりを進めていきます。

問 その現状を受けて今後の取り組みについて伺う。

答 保健福祉部長 本事業は自治体の任意とされるが「縦割り」行政ではなく、市民の相談を「丸ごと」受け止めるものとして鹿沼市でも取り組みを進めているが現状について伺う。

本事業は「誰一人取り残さない」地域共生社会の実現を目指し、高齢・介護・障がい、子ども、生活困窮といった分野の垣根を越え、複合的な課題を抱える住民を包括的に支援する仕組みです。市では、令和6年度から重層的支援体制整備のための移行準備事業として福祉まるごと相談室を設置、翌7年度から本格運用を開始しました。相談室では、社会福祉士と保健師が相談員として対応しており、相談を一か所で受け止める、複雑に絡み合った生活上の困りごとを整理したうえで、内容に応じて担当部署や関係機関と相談・調整を行い、適切な支援につなげていきます。

◆その他の質問事項 ○緊急通報119番 ○児童生徒の生命と尊厳を守るための対応

第9次鹿沼市総合計画について

橋本 勝浩 議員



(YouTube)



答 弁 安全で利用しやすい文化芸術の拠点施設となるよう、整備を進めていきます。

問 鹿沼市では「鹿沼ルネサンス構想」を掲げています。文化センター再整備にあたり、例えば「鹿沼城」を意識した、この視点からのアプローチの可能性について見解を伺います。

答 市長 これまで本市が大切にしてきた鹿沼城を含む様々な文化芸術を後世にどのように伝えていくか、そして今後伝えていくための重要な場所、それが市民文化センターであるという視点から、今後の整備基本計画を練り上げていければと考えています。

問 第9次鹿沼市総合計画では「市民文化センター」の再整備計画が予定されています。これまで長年、地域文化振興の重要な役割を果たしてきた同施設の再整備を、どの様に進めるのか伺います。

答 教育次長 令和6年度に劣化診断調査を実施し、建屋の外壁や、空調機器のほか、照明や音響などの舞台装置の劣化が著しく、早期の修繕が必要との指摘がありました。この指摘を受け、劣化の著しい箇所に加え、大ホール・小ホールの特定天井など、利用者の安全性、利便性の向上、施設の長寿命化を図るための改修を検討してきました。令和8年度には、改修範囲や工期など、より具体的な方針を盛り込んだ整備基本計画の策定を予定しています。その後、計画に基づき、財源や改修スケジュールなどの検討、協議を十分に重ね、市民の皆様にとって安全で利用しやすい文化芸術の拠点施設となるよう、整備を進めていきます。

◆その他の質問事項 ○市役所組織運営

小・中学校の学校給食費の無償化について

阿部 秀実 議員



(YouTube)



答 弁 令和8年度小中学校給食費を無償化します。

本市ではこれまで、国の学校給食実施基準に示される栄養価を満たし、年齢に応じた必要な量を栄養バランスにも配慮して提供しており、今後、これまでどおり献立を工夫し、質・量ともに充実した学校給食を提供します。

また、栃木県の学校給食における地産地消率は全国第2位であり、県としてはさらに地産地消を推進する考えをもっています。多彩で質の高い農畜産物を生産する本市においても、地元食材の活用を積極的に推進していきます。

国では、給食費の保護者負担の軽減に取り組み自治体への支援として、令和8年4月から公立小学校を対象に支援基準額を一月当たり1人5千200円とし、都道府県を通じて市町村へ支援することとしました。また、栃木県では、県独自の取り組みとして、令和8年4月から公立中学校を対象に支援基準額を一月当たり1人5千900円とし、市町との2分の1ずつの負担で保護者負担の軽減を図ることとしています。本市では、国や県の支援策と連携し、令和8年度小中学校給食費を無償化するため、令和8年度予算に4億6千765万円を計上しました。

問 給食費無償化は、小学校を対象に国が全国一律で進める方針になりました。市の4月からの予算措置について伺う。また、地産地消の推進や栄養バランスに配慮した献立の維持と、給食の質や量が低下を招かないようにしてほしい。

答 市長 国では、給食費の保護者負担の軽減に取り組み自治体への支援として、令和8年4月から公立小学校を対象に支援基準額を一月当たり1人5千200円とし、都道府県を通じて市町村へ支援することとしました。また、栃木県では、県独自の取り組みとして、令和8年4月から公立中学校を対象に支援基準額を一月当たり1人5千900円とし、市町との2分の1ずつの負担で保護者負担の軽減を図ることとしています。本市では、国や県の支援策と連携し、令和8年度小中学校給食費を無償化するため、令和8年度予算に4億6千765万円を計上しました。

◆その他の質問事項 ○議案第25号 鹿沼市基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正 ○鹿沼市の基金 ○お悔やみコーナーの設置 ○議案第28号、議案第29号の条例制定

斎場の運営と今後の方向性について

仲田 知史 議員



(YouTube)



答 弁 遺族に対して気持ちを込めて対応していきたいと考えています。

問 斎場で遺族が安心して過ごせるよう、高齢者や身体の不自由な方への配慮は十分と認識しているか、また、乳幼児を伴う遺族への配慮はなされているか伺います。また、雨漏りや設備の老朽化についてどのように考えるか伺います。

答 市民部長 バリアフリーの取り組みとして、待合室を和室から洋室にするとともに、可動式のスロープや手すり付き踏み台、車いすなどを設置しています。また、乳幼児をお連れの方向けには授乳スペースを設置しています。

施設の老朽化が進んでおり、現時点で時期は未定ですが、近い将来、施設の更新が必要であると考えています。大変古い施設の中で、ご遺族にも配慮が足りない部分が多々あると思います。修繕できるものは早々に修繕を行い、遺族に対して気持ちを込めて対応していきたいと考えています。

問 火葬炉の老朽化が進んでいます。煙突から出た灰が北側の枯れ木に燃え移りボヤが発生した事実があるが、市は把握しているのか伺います。

答 市民部長 ボヤが発生したことは、直後に報告を受けており、土地の所有者とお話をさせていただきました。これから先、このようなことが起きないように、一部伐採をさせていただいたところでです。

問 斎場で遺族が安心して過ごせるよう、高齢者や身体の不自由な方への配慮は十分と認識しているか、また、乳幼児を伴う遺族への配慮はなされているか伺います。また、雨漏りや設備の老朽化についてどのように考えるか伺います。

答 市民部長 バリアフリーの取り組みとして、待合室を和室から洋室にするとともに、可動式のスロープや手すり付き踏み台、車いすなどを設置しています。また、乳幼児をお連れの方向けには授乳スペースを設置しています。

施設の老朽化が進んでおり、現時点で時期は未定ですが、近い将来、施設の更新が必要であると考えています。大変古い施設の中で、ご遺族にも配慮が足りない部分が多々あると思います。修繕できるものは早々に修繕を行い、遺族に対して気持ちを込めて対応していきたいと考えています。

問 火葬炉の老朽化が進んでいます。煙突から出た灰が北側の枯れ木に燃え移りボヤが発生した事実があるが、市は把握しているのか伺います。

答 市民部長 ボヤが発生したことは、直後に報告を受けており、土地の所有者とお話をさせていただきました。これから先、このようなことが起きないように、一部伐採をさせていただいたところでです。

◆その他の質問事項 ○集落墓地及び共同墓地の持続可能な管理体制

斎場・市営墓地の運営について

石川 さやか 議員



(YouTube)



答 弁 斎場は建て替えを前提に第9次総合計画に位置付け、着実に推進していきます。

問 新たな「斎場」の整備基本計画策定について及び、「合葬墓」の整備状況、入墓条件、使用料、申請方法等について伺います。

答 市民部長 斎場の更新時期や整備方針、整備手法については、これから調査検討に入ることになりますが、建て替えを前提に、第9次総合計画に位置付け、着実に推進していきます。合葬墓は現在工事中で、既にカローラ(納骨棺)、モニメント、献花台、四阿などは設置済みです。残りの工事としては、芝生広場の整備のほか、舗装や看板の設置などが予定されています。今年の6月には、これら全ての工事が完了し、夏頃から供用を開始する予定です。また、合葬墓を使用できる条件としては、原則として「市内に引き続き6か月以上住んでいること」、「申請者やその家族がお墓を持つていないこと」、「埋蔵しようとする焼骨を有していること」になります。永代使用料は7万6千円で、それ以外に管理費用はかかりません。申請方法は、所定の様式に必要な事項を記入の上、申請者本人による窓口での申請となります。その他の注意事項は、広報かぬまやホームページ等を通して事前に十分周知していきたいと考えています。

問 入墓条件について、生前申込みができるかどうか伺います。

答 市民部長 生前申込みは可能であり、申請時点で6ヶ月以上本市に住所を有している方、また、年齢が70歳以上の方を対象としています。

問 新たな「斎場」の整備基本計画策定について及び、「合葬墓」の整備状況、入墓条件、使用料、申請方法等について伺います。

答 市民部長 斎場の更新時期や整備方針、整備手法については、これから調査検討に入ることになりますが、建て替えを前提に、第9次総合計画に位置付け、着実に推進していきます。合葬墓は現在工事中で、既にカローラ(納骨棺)、モニメント、献花台、四阿などは設置済みです。残りの工事としては、芝生広場の整備のほか、舗装や看板の設置などが予定されています。今年の6月には、これら全ての工事が完了し、夏頃から供用を開始する予定です。また、合葬墓を使用できる条件としては、原則として「市内に引き続き6か月以上住んでいること」、「申請者やその家族がお墓を持つていないこと」、「埋蔵しようとする焼骨を有していること」になります。永代使用料は7万6千円で、それ以外に管理費用はかかりません。申請方法は、所定の様式に必要な事項を記入の上、申請者本人による窓口での申請となります。その他の注意事項は、広報かぬまやホームページ等を通して事前に十分周知していきたいと考えています。

問 入墓条件について、生前申込みができるかどうか伺います。

答 市民部長 生前申込みは可能であり、申請時点で6ヶ月以上本市に住所を有している方、また、年齢が70歳以上の方を対象としています。

◆その他の質問事項 ○議案第2号 令和8年度鹿沼市一般会計予算 ○妊娠・出産・子育て支援 ○小中学校給食の充実 ○リサイクルの推進

児童生徒の学習意欲向上および学習習慣の定着について

鹿妻 武洋 議員



(YouTube)



問 児童生徒の学習意欲や学習習慣の調査内容について伺う。

答 教育長

全国や県の学力・学習状況調査の質問紙調査により、子どもたちの学習意欲や家庭学習の習慣の状況を把握しています。

学習意欲に関しては、「勉強しているおもしろい、楽しいと思うことがある」「疑問や不思議に思うことは分かるまで調べたい」の項目で肯定的な回答の割合が高いという結果になっている一方、「家で自分で計画を立てて勉強している」「家で学校や塾の決められた宿題のほかに自分で考えた勉強をしている」の割合や家庭学習の時間が県平均に比べて低く、家庭学習の習慣化や自ら考えて学習することが課題です。

各学校においては、学力・学習状況調査の結果を分析して、学力向上改善プランを作成し、検証改善サイクルを構築して、学校全体で組織的に取り組んでいます。

また授業では、ねらいを明確化し、見通しをもつことで課題解決に向けて粘り強く取り組んだり、活動の振り返りから自身の学びを自覚し、自己調整を図りながら学習を進めたりするなど、主体的に学べる工夫や自ら学ぶ態度の育成を図っています。さらに、ICT教材を効果的に活用し、興味関心を高めると共に、個に応じた学びの充実を図るなど、学習に魅力を感じられるような授業づくりや授業改善を実践し、さらに学習意欲の向上を図ってまいります。

いちご市鹿沼について

横尾 武男 議員



(YouTube)



問 過去5年間のいちご農家の後継者の人数について伺う。また、鹿沼市いちご新規就農者研修における過去5年間の研修人数及び新規就農人数と支援内容について伺う。

答 経済部長

上都賀農業協同組合いちご部において、過去5年間で事業承継した農家は1件であり、現在、後継者がいる農家は19件です。

過去5年間で「鹿沼市いちご新規就農者研修」を修了した人数は13人で、本市全体のいちごでの新規就農人数は36人となっています。支援内容は、国の支援制度では、50歳未満の認定新規就農者に対して、就農直後の生活費の支援を目的として、年額150万円を上限に最大3年間交付する「経営開始資金」、そして、新規就農時の機械や施設の導入といったハード面の整備に対し750万円を上限に交付する「経営発展支援事業」などがあります。

本市独自の支援では、本市の研修を修了した認定新規就農者へ、ハウスなどの初期投資に対し、300万円を上限に交付する補助事業があります。

さらに、他市には無い支援として、市農業公社において、就農するための農地を紹介する制度があるなど、手厚い支援があり、本市の研修が選ばれる大きな理由となっています。

答 手厚い支援があり、本市の研修が選ばれる大きな理由となっています。

◆その他の質問事項 ○ふるさと納税 ○堆肥化センター

2027年国際園芸博覧会 (GREEN×EXPO 2027) について

舘野 裕昭 議員



(YouTube)



問 花木センターを抱える本市として、PR・誘客促進のために参加し、専用ブースにて出展すべきと考えますが、市の考えを伺います。

答 経済部長

2027年国際園芸博覧会は、公益財団法人2027年国際園芸博覧会協会が主催する、最上位であるA1クラスの国際的な園芸博覧会で、横浜市内の約100ヘクタールの広大な敷地において令和9年3月19日から9月26日の192日間開催されます。市花をさつきとし、全国に誇るさつきの祭典「鹿沼さつき祭り」が開催される「花木センター」を抱える本市では、これまでも、平成24年にオランダで開催された「フロリアード2012」や、平成25年に韓国で開催された「順天湾国際庭園博覧会」等の園芸関係の博覧会に出展してきました。当該博覧会についても、県への協力のほか、本市単独でも出展を行うべく、令和9年5月15日から23日の9日間にわたり、屋内ブースへの出展を申し込んでおり、3月中旬に内定者が発表される予定です。

出展期間が「さつき祭り」の直前であることから、出展する場合には、花木センター公社やさつき会等と連携し、本市を代表するさつき文化のPRとインバウンドも含めた誘客促進、さらには、さつきの海外輸出の推進を図っていききたいと考えています。

※一般質問後、3月19日に、本市は2027年国際園芸博覧会の花・緑出展者に内定しました。

答 さつき文化のPRや誘客促進、海外輸出の推進を図っていききたいと考えています。

◆その他の質問事項 ○二次救急指定病院 西方病院への地域公共交通 予約バスの乗り入れ ○鹿沼市制度融資 ○第8次総合計画の総括と鹿沼の「みらい」

第9次鹿沼市総合計画(案)について

大島 久幸 議員



(YouTube)

答 弁 コーホート要因法により人口推計を行いました。

問 鹿沼みらいビジョン(基本構想)について、人口推移と推計人口についての考え方を伺う。

答 総合政策部長

第9次総合計画の策定にあたっては、国立社会保障・人口問題研究所、いわゆる社人研で実施しているコーホート要因法により人口推計を行っています。コーホート要因法とは、ある年の男女別及び年齢別人口を基準として、ここに出生・死亡・移動に関する仮定値を当てはめて将来人口を推計するものです。総合計画に掲載の趨勢ケースは、社人研による推計値であり、現在の人口減少率がそのまま継続した場合の数値を表しています。一方、目標ケースは本市独自のものであり、社人研による趨勢ケースに合計特殊出生率と移動数の目標値を加えたものです。

問 避けられない人口減少社会で「上手に縮小する社会」賢く縮む「スマートシユリンク」の考え方を伺う。

答 総合政策部長

少子化に転じたのは、1970年代の中頃、人口減少に転じたのは2000年代初頭と、約30年間の間、少子化から人口減少に転じたという流れがあります。これを踏まえると、今後、少子化傾向が改善したとしても、人口減少が続くのは受けとめざるを得ない現実だと考えます。それを踏まえた今回の総合計画の策定となっています。

◆その他の質問事項 ○令和8年度 組織・機構の見直し

次期クリーンセンターの整備について

駒場 久和 議員



(YouTube)

答 弁 令和17年頃までには整備すべきと考えています。

問 現在のクリーンセンターの状況を伺います。また、いつ頃までに次期クリーンセンターを整備すべきか伺います。

答 環境部長

クリーンセンターは、平成6年10月に建設され、平成28年3月に焼却処理施設、令和5年6月に粗大ごみ処理施設について、それぞれ基幹的改良工事を実施したほか、職員が日々の点検を実施したり、故障時には自ら修繕したりするなど、施設の長寿命化に努めてきたところです。

現施設は、建築後31年を迎えているため、令和17年頃までには整備すべきと考えており、10年後の整備に向けて基礎調査を開始したところです。単にごみを燃やす施設ではなく、最新技術を駆使し、処理過程で発生する熱や排ガス、焼却灰すらもエネルギーや資源として、本市にとって最適なかたちで活用することにより、地域経済や市民生活に貢献する多面的な価値を創出し、資源循環の中核を担う施設としていと考えています。次年度においては、外部委託により施設規模の算定や最新技術の動向等をまとめた基本構想の策定に必要な調査を実施していきます。その後、市民の意見を丁寧に拾い上げつつ、民間事業者、大学等の様々な人々の参画を得ながら、あらゆる可能性を検討していきます。そして、基本構想において未来の鹿沼市に必要な次期クリーンセンター像をお示しいとと考えています。

◆その他の質問事項 ○コミュニティセンターの整備

北犬飼コミュニティセンターの跡地について

鈴木 毅 議員



(YouTube)

答 弁 まずは、駐車場運営から利活用を進めていくことで協議を始めました。

問 北犬飼コミュニティセンターの跡地について、現在更地となっているが、今後どのような使い方を模索しているのかお伺いします。また、敷地内の駐車場の利用状況をお伺いします。

答 行政経営部長

旧北犬飼コミュニティセンターは、老朽化により外壁の一部が落下するなど、危険度が増していたことから、隣接した鹿沼市体育館、及び北犬飼駐車場利用者への安全確保を重視し、令和6年度に解体しました。跡地は、民間活力による利活用を模索する方針ですが、用途地域が「工業専用地域」のため、工場や事務所などの「工業の利便性向上」の利活用が想定されています。しかし、跡地に隣接する北犬飼駐車場や高速バス進入路のアスファルトの損耗が大きく、近い将来大規模な更新が必要となっていくことから、「北犬飼駐車場」の運営も兼ねた「一体的な利活用」として、駐車場配置やバス待合所などの一括リニューアルも含めた内容で、民間事業者と調整を行い、まずは、駐車場運営から利活用を進めていくことで協議を始めました。

北犬飼駐車場は、旧北犬飼コミュニティセンター跡地の南側に位置し、市が管理する有料の駐車場で、収容可能台数は87台です。駐車場の利用は、高速バス利用者が半数を占め、市民をはじめ、近隣市町からも多くの人に利用されています。

◆その他の質問事項 ○職員の就業規則及びパワハラに対する相談体制 ○令和8年度鹿沼市施政方針

東京サテライトオフィスの設置について

藤田 義昭 議員



(YouTube)

答 弁 東京圏の販路拡大とブランド力向上や観光誘客を図っていきます。

高輪ゲートウェイシティには多くの企業や大学などがあり、本市の様々なPR活動やテストマーケティングなども行うことができるため、「鹿沼市」を知ってもらい、本市の特産品、観光資源、地元企業技術の東京圏における販路拡大とブランド力向上や観光誘客を図っていきます。市内企業や市民を含む「鹿沼市」と、東京圏の企業や団体が、協業、共創を通して関係を築くことで、本市が、「人が輝き地域が輝くみんなが住みたいまち」の実現に寄与するものと考えています。

問 新たに設置される「東京サテライトオフィス」の主な業務内容、期間、職員配置などについて伺います。また、鹿沼市にどのようなことをもたらすことが期待できるのか伺います。

答 市 長

◆その他の質問事項 ○花木センター再整備計画 ○高齢者福祉の充実

板荷地区における水道敷設について

船生 雅秀 議員



(YouTube)

答 弁 補助金の上限額を10万円に引き上げました。

「自然由来」のものであるため、原因となる有害物質を取り除き、根本的な解決を図ることが困難です。そのため、さまざまな手法を検討した結果、浄水器を設置して有害物質を除去する対策が最も有効であるとの結論に至りました。市では、すでに家庭用浄水器設置費補助金を交付しており、昨今の物価状況を踏まえ、今年度、補助金の上限額を7万円から10万円に引き上げました。

今後、制度を利用していただけよう周知啓発に努めていきます。

問 板荷地区自治会協議会、板荷地区コミュニティ推進協議会、船生雅秀連名で昨年行った飲料水についてのアンケートの結果、一部有害物質が検出された飲料水に不安を感じている方が多くいる中、市の対応を伺います。

答 上下水道部長

自治会協議会長、板荷地区コミュニティ推進協議会長、船生議員の3者合同で実施されたアンケートの結果において、有害物質が検出された飲料水に対して不安を感じているという回答が77.8%を占めているため、市としても何らかの対応が必要と考えています。一方、板荷地区においては、地下の土壌等に蓄積された有害物質が地下水の水質悪化を引き起こす「自然由来」のものであるため、原因となる有害物質を取り除き、根本的な解決を図ることが困難です。そのため、さまざまな手法を検討した結果、浄水器を設置して有害物質を除去する対策が最も有効であるとの結論に至りました。

◆その他の質問事項 ○感震ブレーカーの普及促進

介護保険料区分の逆進性の是正と公平性の確保について

梶原 隆 議員



(YouTube)

答 弁 様々な角度からシミュレーションを行い、検討していきます。

現在、国において次期介護保険計画策定に向けた介護保険制度改革として、利用者2割負担の範囲の見直しなどが議論されています。そのため、令和8年度に策定する本市の次期介護保険計画では、国の動向を踏まえながら、人口推移や介護給付費などを推計していきます。そのうえで、介護保険料の決定にあたっては、様々な角度からシミュレーションを行い、基準額の設定や保険料区分の細分化を検討していきます。

※逆進性：所得が低い人ほど所得に占める負担割合が高くなること。

介護保険制度では、必要となる介護給付費のうち、65歳以上の1号被保険者が負担する保険料の割合は23%と定められています。本市では、この23%に相当する保険料総額を確保するため、4月1日時点の1号被保険者数や所得分布を踏まえて保険料を算定しています。負担割合は、所得が低い方が高くなり、所得が高いほどその割合は低くなります。本市では、令和6年度から、国が示した13段階の所得区分を導入した他、基準額の増減や13段階以上のシミュレーションを実施し、逆進性の是正と公平性の確保に努め、現在の介護保険料を定めています。

問 次期介護保険料改定に向け、保険料算定方式の見直しや、細分化を検討する考えがあるのか伺う。

答 保健福祉部長

◆その他の質問事項 ○議案第2号 令和8年度鹿沼市一般会計予算 ○小中学校給食の無償化

住みたい田舎ランキングについて

佐藤 誠 議員



(YouTube)



答 弁 市民の皆さんにとって暮らしやすいまちづくりを推進していきます。

ランキングの向上には、アンケートの設問に記載された取り組みを多く実践する必要がありますが、設問は毎年度入れ替えが行われ、得点を得ていない設問に対応しても、次回必ず得点に反映されるとは限りません。本市では、移住分野においてはランキングの向上自体を目的とはせず、「鹿沼市移住定住促進戦略」に基づき、将来像・ターゲットを設定し、市内外の社会情勢や移住ニーズを踏まえ各種取組を展開しています。引き続き本市の実態に合った有効性の高い事業を企画・実施し、市民の皆さんにとって暮らしやすいまちづくりを推進していきます。

本ランキングは、「田舎暮らしの本」を出版する株式会社宝島社が自治体へのアンケート調査により田舎暮らしの魅力を数値化したものです。今回は、547自治体からの回答があり、人口規模別と地域別に分け、それぞれ「総合」、「若者世代・単身者」、「子育て世代」、「シニア世代」の4部門でランキングされています。本市は、人口規模別では、人口5万人以上10万人未満の85市の中で、「シニア世代」で7位、「若者世代・単身者」で14位、「子育て世代」で20位、「総合」で15位、地域別では、北関東エリアの36自治体中、「シニア世代」で2位、「若者世代・単身者」で3位、「子育て世代」で6位、「総合」で3位でした。

問 第14回住みたい田舎ベストランキング(宝島社)の本市の順位を伺う。順位向上が本市の知名度向上や移住人口獲得に寄与する期待から、主に得点を得られていない調査項目について今後の執行部の取り組みを伺う。

答 総合政策部長

◆その他の質問事項 ○市政世論調査 ○ボランティア・ツーリズム

議場の生け花

議場では一般質問の3日間、各団体様のご協力により生け花を飾っています。今回の生け花は、鹿沼市茶華道協会、龍生派 福田玖鳳様の作品です。

テーマ：やさしい春を

花材：コデマリ(白)、ストック、フリージア、丸葉ルスカス

コメント：明るい、楽しい春にふさわしい春の色(ストックのピンク、フリージアの黄色)を活けました。一緒に香りもお楽しみいただければと思います。



足立区議会写真展に出品しました。(後編)

令和7年12月9日から16日まで、友好都市である足立区において「足立区議会議員写真部作品展」が開催されたことから、本市議会でも7名の議員が計14点の力作を出品しました。今号では、前号に引き続き、3名6作品を紹介いたします。



田植えの終えた朝
阿部秀美議員



朝露と朝陽の中で
石川さやか議員



また小さな可能性
仲田知史議員



スノーピーク鹿沼キャンパ場
阿部秀美議員



掬翠園 映画「コンフィデンスマンJP 英雄編」ロケ地
石川さやか議員



あのチヨ「菓子」を想う
仲田知史議員

令和8年第1回定例会

市長提出議案42件、議員案が2件提出されました。

「全会一致(出席議員全員が賛成)」以外の議案等における、各議員の賛否は以下のとおりです。議員数23名、議長は表決には加わりません。
賛成：○、反対：●、不参加：不、除斥：除、欠席：欠

令和8年第1回定例会 議員の賛否を公表

| 番号 | 件名 | 採決結果 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
|-------|---------------------------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|-----|------|------|-------|-----|------|-----|------|------|-------|-----|------|------|------|------|
| | | | 鹿妻武洋 | 仲田知史 | 橋本勝浩 | 早川勝弘 | 駒場久和 | 船生雅秀 | 橋本修 | 藤田義昭 | 梶原隆 | 宇賀神敏 | 大貫桂一 | 石川さやか | 鈴木毅 | 阿部秀実 | 佐藤誠 | 笹野裕昭 | 谷中恵子 | 津久井健吉 | 小島実 | 増淵靖弘 | 横尾武男 | 関口正一 | 大島久幸 |
| 議員案1号 | 鹿沼市議会議員定数条例の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※その他の議案42件、議員案1件は全会一致で可決されました。

議案等一覧

令和7年度補正予算

議案 1 専決処分事項の承認について (令和7年度鹿沼市一般会計補正予算(第9号))

歳入については、県支出金の増額を計上し、歳出については、衆議院議員選挙費及び予備費の増額を計上したもので、この補正額を5,423万7,000円の増とし、予算総額を457億7,775万1,000円とするものです。

令和8年度当初予算

議案 2 令和8年度鹿沼市一般会計予算について

予算は、過去最大規模となる464億1,000万円、対前年度比7.0パーセント増で、第9次総合計画がスタートする節目の年であることから、「市民の暮らしを守るとともに、鹿沼の“みらい”を創造する予算」とするものであり、学校給食の無償化やプレミアム付商品券発行事業、指定ごみ袋引換券配布事業等の物価高騰対策、西小学校長寿命化に併せた西小学校敷地内への学童保育施設や東大芦コミュニティセンターの整備、東京サテライトオフィスの開設、全てのこどもが安全安心に成長できる環境づくり、AI活用型デマンドバスの導入準備等の公共交通の活用促進、花木センターの再整備、鹿沼の魅力創出事業、地域防災や消防機能の強化を図る防災・消防機能の充実、クマやクワアカツヤカミキリ等の被害防止対策、鹿沼工業団地雨水排水対策、安心な暮らしを守る道路の整備、次期クリーンセンター整備の検討、幼保連携型認定こども園の整備支援、サンエコ自然の森サッカー場の整備、健康都市かめまの推進に重点的に取り組むほか、新規事業として、防災広場の整備、農業公社の施設拡充、学童保育施設の整備、不妊治療支援・産後ケアの拡充、介護保険施設の整備、廃食用油回収等リサイクルの推進、市民文化センター及び文化活動交流館の改修、男女共同参画の事業としての女性議会の実施、また、継続事業としては、今年度に引き続き小中学校体育館へのエアコン設置など学校教育環境の充実、DX推進、新たな産業団地の整備、ひきこもり地域支援センターの運営、脱炭素化の推進、市営住宅の整備、地域活動の支援、子育て支援の充実、幼児教育・保育機能の充実、学校施設の改修、経済活性化の支援、農業基盤の整備、森林整備と鹿沼産材の販路拡大などに係る経費を計上し、教育、福祉の充実や都市基盤の整備促進を図るものです。

議案 3 令和8年度鹿沼市国民健康保険特別会計予算について

一般被保険者療養給付費、一般被保険者高額療養費、一般被保険者医療給付費等を計上し、この財源として、国民健康保険税、県支出金、繰入金等を充て、予算総額を94億5,700万円とするものです。

令和8年度当初予算

議案 4 令和8年度鹿沼市公設地方卸売市場事業費特別会計予算について

公設地方卸売市場施設維持管理費等を計上し、この財源として、使用料及び手数料、繰入金、諸収入等を充て、予算総額を1,946万円とするものです。

議案 5 令和8年度鹿沼市介護保険特別会計予算について

居宅介護サービス給付費、施設介護サービス給付費、地域密着型介護サービス給付費等を計上し、この財源として、保険料、国県支出金、支払基金交付金、繰入金等を充て、予算総額を8億2,100万円とするものです。

議案 6 令和8年度鹿沼市後期高齢者医療特別会計予算について

健診事業費、後期高齢者医療広域連合納付金等を計上し、この財源として、後期高齢者医療保険料、繰入金等を充て、予算総額を15億4,800万円とするものです。

議案 7 令和8年度鹿沼市粕尾財産区特別会計予算について

管理費等を計上し、この財源として、繰入金等を充て、予算総額を23万1,000円とするものです。

議案 8 令和8年度鹿沼市清洲財産区特別会計予算について

財産管理費等を計上し、この財源として、繰入金等を充て、予算総額を101万2,000円とするものです。

議案 9 令和8年度鹿沼市水道事業会計予算について

収益的収入及び支出においては、収入総額を16億151万3,000円、支出総額を16億131万4,000円計上し、資本的収入及び支出においては、収入総額を5億4,563万2,000円、支出総額を16億8,301万6,000円計上するものです。

議案 10 令和8年度鹿沼市下水道事業会計予算について

収益的収入及び支出においては、収入総額を24億5,034万円、支出総額を24億3,555万7,000円計上し、資本的収入及び支出においては、収入総額を7億7,882万1,000円、支出総額を16億1,678万5,000円計上するものです。

議案 令和7年度鹿沼市一般会計補正予算 11 (第10号)について

令和7年度一般会計予算の総仕上げとして、歳入歳出のおおむね確定したこと等による補正を行うものです。

歳入については、市税、地方交付税、国県支出金等の増減額を計上し、歳出については、各事業の実績等に基づくもののほか、減債基金積立金、施設型給付・地域型保育給付等事業費、中小企業経営対策事業費等の増減額を計上したもので、この補正額を2億683万3,000円の増とし、予算総額を459億8,458万4,000円とするものです。

議案 令和7年度鹿沼市国民健康保険特別会計補 12 正予算(第3号)について

歳入については、国民健康保険税、繰入金、諸収入等の増減額を計上し、歳出については、国民健康保険財政調整基金積立金、償還金、予備費の増額を計上したもので、この補正額を5,226万2,000円の増とし、予算額を97億4,281万円とするものです。

議案 令和7年度鹿沼市後期高齢者医療特別会計 13 補正予算(第3号)について

歳入については、後期高齢者医療保険料及び繰入金の増減額を計上し、歳出については、後期高齢者医療広域連合納付金の増額を計上したもので、この補正額を5,042万7,000円の増とし、予算額を15億7,111万9,000円とするものです。

その他

議案 14 損害賠償の額の決定及び和解について

マイナンバーカード交付事務等に使用する統合端末機器の基本ソフトウェアのサポート終了に伴い、当該統合端末機器に係るリース契約を解除することにより生ずる相手方の損害に対し、残期間に係るリース料相当額として、損害賠償の額268万1,360円を支払い、和解するためのものです。

議案 15 第8次鹿沼市総合計画基本構想及び基本計画の廃止並びに第 9次鹿沼市総合計画基本構想及び基本計画の策定について

第8次鹿沼市総合計画基本構想及び基本計画を廃止し、新たに第9次鹿沼市総合計画基本構想及び基本計画を策定するためのものです。

議案 16 辺地に係る総合整備計画の変更について

令和7年12月24日議案第78号として議決された西大芦辺地、上久我辺地及び上・中粕尾辺地に係る総合整備計画並びに令和6年12月23日議案第84号として議決された入・中栗野辺地に係る総合整備計画について、辺地における計画事業の変更を行うためのものです。

契約

議案 17 工事請負契約の変更について

令和6年7月29日議案第62号として議決を得た令和6年度市道0365号線新田橋上部工建設工事について、その後一部設計変更により1,541万1,000円を増額し、契約の金額を7億7,335万5,000円とするためのものです。

市道

議案 18 市道路線の認定について

上南摩町地内における一般県道下日向栗野線の整備及び旧県道の移管に伴い、移管された旧県道を市道として認定するためのものです。

議案 19 市道路線の変更について

上南摩町地内における一般県道下日向栗野線の整備に伴い、関係する市道の終点を変更するためのものです。

議案 鹿沼市青少年問題協議会条例の廃止 20 について

令和8年3月末をもって、青少年問題協議会を廃止するためのものです。

議案 21 鹿沼市行政手続条例の一部改正について

行政手続法の一部改正に準じ、不利益処分の対象者が所在不明の場合における意見聴取手続の通知方法として、インターネットを利用する方法等を追加するためのものです。

議案 鹿沼市特別職の職員で非常勤のものの報酬及 22 び費用弁償に関する条例の一部改正について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴う学校運営協議会の役割の拡大を踏まえ、協議会の委員に報酬を支給するためのものです。

議案 23 鹿沼市職員定数条例の一部改正について

頻発する災害及び救急業務の増加に適切に対処することができる体制の整備に向け、消防職員の定数の引上げ等を行うためのものです。

議案 鹿沼市一般職の職員の給与に関する条例の 24 一部改正について

人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じ、一般職の職員の通勤手当を引き上げるとともに、新たに駐車場等の利用に対する手当を加えるためのものです。

議案 鹿沼市基金の設置、管理及び処分に関する 25 条例の一部改正について

学校教育施設の整備に係る事業に充てるため、鹿沼市学校教育施設整備基金を新設するとともに、基金の設置目的を達成した新型コロナウイルス対策基金を廃止するためのものです。

議案 26 鹿沼市手数料条例の一部改正について

建築基準法施行令の一部改正に伴い、引用する条項を整理するためのものです。

議案 鹿沼市特定乳児等通園支援事業の運営に 27 関する基準を定める条例の制定について

子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定めるためのものです。

議案 鹿沼市家庭的保育事業等の設備及び運営に 28 関する基準を定める条例の制定について

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める本市の条例の規定を、国が省令で定める基準を引用するものに改めるためのものです。

議案 鹿沼市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業 29 の運営に関する基準を定める条例の制定について

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める本市の条例の規定を、国が省令で定める基準を引用するものに改めるためのものです。

議案 鹿沼市栗野福祉センター条例の廃止 30 について

令和8年3月末をもって、栗野福祉センターを廃止するためのものです。

議案 31 鹿沼市墓地使用条例の一部改正について

西沢町墓地の管理を市へ移管することに伴い、当該墓地に係る清掃手数料を新設するほか、墓地使用权の取消事由に清掃手数料の滞納を追加するためのものです。

議案 32 鹿沼市見笹霊園条例の一部改正について

見笹霊園に合葬墓を設置するほか、墓地使用権の取消事由に清掃手数料の滞納を追加するためのものです。

議案 33 鹿沼市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について

非常災害時において、廃棄物処理施設の設置手続を市から災害廃棄物の処分を受託した事業者が行うことにより、災害廃棄物の迅速な処理に資するためのものです。

議案 34 鹿沼市国民健康保険税条例の一部改正について

地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の賦課限度額を引き上げるためのものです。

議案 35 鹿沼市公設地方卸売市場条例の一部改正について

卸売市場法の一部改正に伴い、市場において取り扱う国の指定飲食物品等、当該指定飲食物品等の取引において持続的な供給に要する費用を考慮したコスト指標等を公表するためのものです。

議案 36 鹿沼市水道事業給水条例及び鹿沼市下水道条例の一部改正について

非常災害時において、本市が指定する事業者に加えて、他の市町村等の指定を受けた事業者による給水装置及び排水設備の工事を可能にすることにより、上下水道の迅速な復旧に資するためのものです。

議案 37 鹿沼市火災予防条例の一部改正について

関係省令の一部改正に伴い、簡易サウナ設備に関する基準の新設等を行うためのものです。

議案 38 鹿沼市防災会議条例及び鹿沼市国民保護協議会条例の一部改正について

令和8年度の組織機構の見直し等に伴い、防災会議及び国民保護協議会の委員を増員するためのものです。

議案 39 鹿沼市監査委員の選任について

鹿沼市監査委員 (敬称略)
高田 悦夫 (たかだ えつお・上日向)

議案 40 鹿沼市固定資産評価審査委員会委員の選任について

鹿沼市固定資産評価審査委員会委員 (敬称略)
鈴木 健司 (すずき けんじ・宇都宮市)

議案 41 令和8年度鹿沼市一般会計補正予算(第1号)について

歳入については、国庫支出金、繰入金及び市債の減額を計上し、歳出については、農作物活性化推進事業費及び小中学校の校舎等施設整備事業費の増減額を計上したもので、この補正額を2億1,671万9,000円の減とし、予算総額を461億9,328万1,000円とするものです。

議案 42 令和7年度鹿沼市一般会計補正予算(第11号)について

歳入については、国庫支出金及び市債の増額を計上し、歳出については、小中学校の校舎等施設整備事業費及び予備費の増減額を計上したもので、この補正額を2億3,540万6,000円の増とし、予算総額を462億1,999万円とするものです。

議員案 1 鹿沼市議会議員定数条例の一部を改正する条例について

議員定数を現在の24人から22人に削減するものです。

議員案 2 鹿沼市議会委員会条例の一部を改正する条例について

鹿沼市部設置条例の改正により、新たに財務部が設置されたことから、常任委員会の所管を見直すためのものです。

議員案 1 鹿沼市議会議員定数条例の一部を改正する条例について

反対討論 阿部秀実議員

市議会は、首長と、議会の二元代表制をとっており、それぞれ独自の権限と役割があります。市民の声を代弁し、住民の意思を市政に反映させるパイプ役としての役割と、執行機関のチェック役として、その独断と独走を防ぐという重要な役割を合わせもちます。議員数を一定程度確保することは住民自治の実現のためにも必要です。定数削減が市民と市政をつなぐパイプを細めることになりかねなく、定数削減を定める議員案に反対します。

賛成討論 大島久幸議員

市議会は住民の大切な代表機関である事を理解した上で、議員定数について、議会改革特別委員会にて十分な審議を行いました。各党派の意向調査や市民の意向を踏まえ、鹿沼市議会としての方針を「類似都市との比較方式・常任委員会方式・人口比例方式」等協議し、総務省地方議会調査会で公表している人口比例方式により「4,000人/議員一人当たり」により22人を算出しました。人口減少社会では、議員定数の削減はやむを得ず、その様な中で合理的な根拠により算出されたものです。よって議員案第1号について賛成します。

反対討論 梶原隆議員

議員定数削減は、単なる経費削減ではなく、「市民の代表」の在り方に関わる重要な問題です。定数を24人から22人に減らせば、議員一人当たりの負担が増し、市民の声を十分に反映できなくなる懸念があります。加えて、地方分権により行政事務は増加し、特に災害対応など現場の負担は重く、職員数も削減できない中、議会の役割は一層重要になっています。その中で、議員の数だけ減らすことに大きな疑問を感じます。また、議席の減少は若者や女性の市議会への挑戦を困難にし、多様性を損なう恐れがあります。以上の理由から本案に反対します。

議員定数の削減

議員案第1号により提出された、鹿沼市議会議員定数条例の一部を改正する条例が可決され、議員定数を現在の24人から22人に削減することが決定しました。この条例は、令和9年9月19日任期満了に伴い行われる鹿沼市議会議員の一般選挙から施行されます。

行政視察報告

この度、議会運営委員会及び予算決算常任委員会が、所管する事務に関する先進事例の調査などを行うため、行政視察を実施しました。

各委員会で報告書を作成し、3月19日の本会議最終日に各委員長から議長へ報告を行いました。ここでは、各委員会の視察報告のうち、概要をお知らせいたします。なお、報告書の詳細は議会ホームページで確認できます。

議会運営委員会

○1月20日 大阪府八尾市

テーマ：「常任委員会の所管事務調査について」「予算決算常任委員会の運営について」「ペーパーレスへの取り組みについて」

八尾市議会での議長を除く全議員が参加する「予算決算常任委員会」の運用は、予算と決算審査の継続性を高め、決算審査で得られた課題を早期に次年度予算へ反映できる仕組みが確立されていました。

また、常任委員会の所管事務調査を年間計画として明確に位置付け、調査から提言、行政側の対応確認までの一連の流れを構築している点は、鹿沼市議会が実効性ある政策提言を行う上で大変参考となりました。

八尾市議会では令和5年10月からタブレット端末と会議システムを導入し、議案書、予算書を含む資料のペーパーレス化を進めており、年間約136万枚の用紙削減、約1,363万円の経費削減という具体的な効果が示され、デジタル化推進の大きな可能性を感じました。

○1月21日 京都府精華町

テーマ：「議会活性化の取り組み状況」「常任委員会の活性化について」

精華町議会では、「まずやってみよう」という前向きな姿勢で議会改革を進めている点が印象的でした。平成26年に導入された「通年議会」は、委員会活動に十分な時間を確保し、事務事業評価や調査研究を深める上で効果を発揮し、専決処分がほぼ無くなるなど議会の議決機能強化に繋がっています。

また、住民参加を促す「市民意見交換会(議会まちカフェ)」では、意見の収集だけでなく、その後の経過を議会だよりで報告するなど、双方向性を確保する仕組みが確立されていました。

さらに、委員会からの提言を行政がどう受け止め、どう対応したかを明確にする「委員会代表質問」という制度は、提言の実効性を高める上で非常に有効であると感じました。



視察報告書



予算決算常任委員会

○1月28日 長野県飯田市 予算決算常任委員会の取組みについて

飯田市議会では、「くらし豊かな いいだの未来(あす)を 市民とともに」～市民のしあわせに貢献する議会～という市議会のキャッチフレーズを設けて、議会に期待される役割(ミッション)と、実現すべき理想的な姿(ビジョン)を共有して議会活動が行われていました。

また、議会改革の取り組みを進める中で、5年前から予算決算常任委員会を設置し、先進的に政策サイクルの推進に取り組んでいます。更には、積極的に市の総合計画に関与していることが特徴で、「飯田市議会の議決すべき事項を定める条例」の中で、総合計画の進行管理に、議会として責任を持つ旨を謳っていました。

自治基本条例に基づく議会報告会については、自治会との共催により市内を7ブロックに分けて開催し、いただいた多くの意見を集約し、次年度の政策提言に結びつけていて、本市としても参考とすべき点が多くありました。

○1月29日

山梨県甲府市 市民との意見交換・政策サイクルの取組みについて

甲府市議会では、議会基本条例に政策サイクルについて謳っており、また、予算・決算の審査時においては、4つの常任委員会を2つの分科会とした上で、日数をかけて丁寧な審議が行われていました。

議会報告会の関係では、地元の大学をはじめ、様々な団体との交流会が設けられており、意見広聴の場となっておりました。幅広い分野からの意見聴取により、次年度の提言につながっていることが感じられました。

また、資料のペーパーレスをはじめとする議会のDX化が非常に進んでおり、本市としても見習うべき点が多くありました。



視察報告書





総合計画の内容は市HPで確認できます

第9次鹿沼市総合計画基本構想及び基本計画がスタートします

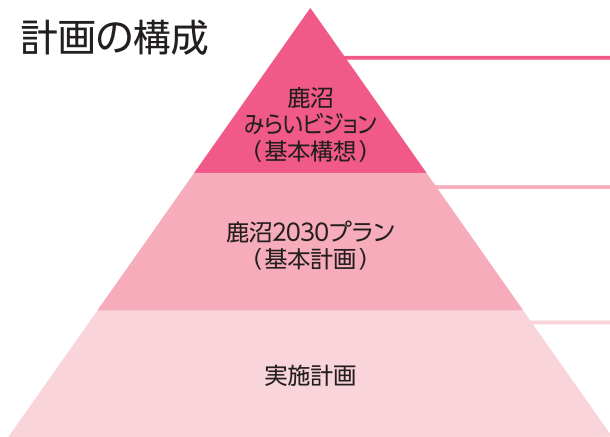
議案第15号 第8次鹿沼市総合計画基本構想及び基本計画の廃止並びに第9次鹿沼市総合計画基本構想及び基本計画の策定について

鹿沼市総合計画は、これからの鹿沼市の方向性を描いた、「まちづくりの指針」というべき最も重要な計画です。

この度、令和8年度を初年度とする、新たなまちづくりの指針となる「第9次鹿沼市総合計画」が策定されました。

総合計画では、概ね10年後の“みらい”の鹿沼のイメージを「豊かな自然と文化につつまれ 人が輝き 地域が輝く みんなが住みたいまち」とした「鹿沼みらいビジョン」と、その実現のための“みらい”への重点プログラムと「重要施策」等を明らかにした5か年計画「鹿沼2030プラン」で構成されています。

計画の構成



おおむね10年後を展望し、鹿沼のみらい像とその実現に向けたまちづくりのテーマを明らかにします。

みらいビジョンを実現するために2030年(令和12年)までの5年間に推進すべきテーマ毎の施策を定め、5か年の重点事業等をプランとして示します。

2030プランに定めた施策を着実に推進するための年度ごとの予算を伴った具体的な事業とその取組内容を掲げます。社会の動きや市民ニーズの変化に的確に対応するため、必要に応じてプランに示した施策の変更や新たな事業の位置付けも行います。

鹿沼みらいビジョン (基本構想)

目指す“みらい”の鹿沼

「豊かな自然と文化につつまれ 人が輝き 地域が輝く みんなが住みたいまち」

まちづくりのテーマ

- 1 みんなが こどもたちを健やかに育て 一人ひとりを尊重して暮らす“心豊かなまち”
- 2 みんなが 心も体も健康で 互いに支え合い思いやりをもって暮らす“健やかなまち”
- 3 みんなが 魅力と実力を認識し 交流を広げながら楽しく暮らす“誇れるまち”
- 4 みんなが 生きがいをもって働き 賑わいを創出し 豊かに暮らす“活力あるまち”
- 5 みんなが きれいな環境と安全安心な地域のなかで 助け合いながら暮らす“快適なまち”
- 6 みんなが 情報を共有し 必要な行政サービスを受けながら便利に暮らす“開かれたまち”

“みらい”に向かって まちづくりのキーワード

協働・共創

市民の皆さんと行政が、それぞれ持てる力を出し合い、ともに手を携え、鹿沼の“みらい”を創ります。

Made in 鹿沼

鹿沼の文化や産業の歴史と伝統を大切に守りながら、新たな個性も加え、多くの新しい“鹿沼産”、“鹿沼発”の魅力を生み出し、「Made in 鹿沼」として発信します。

鹿沼2030プラン（基本計画）

鹿沼みらいビジョンの実現に向けて、今後5か年の間に特に力を入れて進める「みらい」への重点プログラム」と、鹿沼みらいビジョンに掲げた6つのまちづくりのテーマを施策展開の柱とした「5か年の施策展開」を定めています。

5か年の施策展開の戦略ワード「鹿沼+（プラス）」

「鹿沼みらいビジョン」では、これまでに引き続き「協働・共創」、そして新たに「Made in 鹿沼」をまちづくりのキーワードとしています。

「鹿沼2030プラン」では、さらに施策展開の戦略ワードとして「鹿沼+（プラス）」を掲げ、鹿沼の魅力のアピールや関係人口の増加に結びつく事業を、市民の皆さんや企業の皆さんと展開していきます。

“みらい”への重点プログラム8+1 ～みんなが住みたいライフタウンを目指して～

市民の皆さんはもちろん、市外、県外、国内外の人たちも住みたい、住み続けたいと思えるまちをつくるため、次のプログラムを重点的に推進します。

- 1 「健康都市宣言のまち」人生100年時代の健康づくり “健康都市”をアピール
- 2 「こどもと過ごしやすいまち」すこやかな成長を応援 “子育て支援充実のまち”をアピール
- 3 「文化の薫るまち」文化財の保護と新たな市民活動の促進 “レベルの高い市民活動”をアピール
- 4 「市民のチカラをあわせて守る」総合防災対策 “安全安心のまち”をアピール
- 5 「みんな大好き鹿沼」知名度アップ作戦 “鹿沼”をアピール
- 6 広域交流拠点づくり “ポテンシャルの高さと首都圏・宇都宮への利便性”をアピール
- 7 西北部「水とみどりのふるさと」の創造 “豊かな田舎暮らし”をアピール
- 8 中心市街地「みんなが集う楽しい街」の創造 “楽しい街暮らし”をアピール
- +1 市制80周年記念事業 “みんなが住みたいまち鹿沼”を全国にアピール

○常任委員会での主な質疑

問 総合計画は、通常のホームページとは別に、特集ページを作成するなど、より市民にわかりやすく周知する考えについて伺います。

答 ホームページはリニューアルして、おかげさまで好評なご意見をいただいています。総合計画は特集ページを作り、周知したいと考えています。

問 人権啓発・男女共同参画の推進のための取り組みとして、「女性議会の開催」が掲載されています。市制75周年記念事業でも女性議会が開催されていますが、今回の開催方法について伺います。

答 女性議会は前回同様、公募による募集を検討しています。詳細は今後検討していく予定です。

問 教育環境の充実の取り組みとして、「屋内運動場等のエアコン整備」が掲載されています。今後、「鹿沼市立小中学校再編計画」により閉校となる予定の学校への対応について伺います。

答 設置型エアコンは難しいため、スポットクーラーを設置して対応していきたいと考えています。

問 子育て支援の充実の取り組みとして「子育て支援アプリ等、子育て世帯向け情報発信ツールの導入」と掲載がありますが、どのようなものか伺います。

答 子育て支援アプリは、スマートフォンやタブレット端末を利用して、妊娠期から子育て期までサポートしてくれるものです。現在、子育てに関する情報を含めた様々な行政情報についてはLINEでお知らせしていますが、子育て世代を対象としたタウンミーティングでの「子育て支援アプリの導入を進めて欲しい」という声を受け、令和9年度のアプリの導入に向け、調査・研究をしていきます。

常任委員会 審査報告

新たな事業や予算などに関し、真剣な議論が行われています。このページでは、審査内容の一部をご紹介します。

常任委員会とは、議会に提出された議案や請願、陳情などを審査するため、議会に常設されている委員会のことで、4つの常任委員会（総務・教育福祉・産業建設・予算決算）が設置されています。
年4回の定例会では、市の予算や条例の制定などの議案について、各部署から説明を聞き、審査を行います。各定例会の最終日に、委員長による報告が行われ、議案の採決が行われます。

総務常任委員会（定数8人）

◎委員長 小島実 ○副委員長 仲田知史

・船生雅秀、大貫桂一、阿部秀美、佐藤誠、津久井健吉、関口正

議案17 工事請負契約の変更について

概要 令和6年7月29日に議案第62号として議決を得た令和6年度市道0365号線新田橋上部工建設工事について、その後、一部設計変更により請負額が1千541万1千円増の税込み7億7千335万5千円となるため、契約金額を変更するためのものです。

その他の付託審査議案

議案14 損害賠償の額の設定及び和解について

議案15 第8次鹿沼市総合計画基本構想及び基本計画の廃止並びに第9次鹿沼市総合計画基本構想及び基本計画の策定について

議案16 辺地に係る総合整備計画の変更について

議案21 鹿沼市行政手続条例の一部改正について

議案23 鹿沼市職員定数条例の一部改正について

議案24 鹿沼市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

議案25 鹿沼市基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正について

議案31 鹿沼市墓地使用条例の一部改正について

議案32 鹿沼市見世霊園条例の一部改正について

議案37 鹿沼市火災予防条例の一部改正について

議案38 鹿沼市防災会議条例及び鹿沼市国民保護協議会条例の一部改正について

教育福祉常任委員会（定数8人）

◎委員長 石川さやか ○副委員長 鹿妻武洋

・早川勝弘、駒場久和、橋本修、宇賀神敏、谷中恵子、大島久幸

議案27 鹿沼市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について

概要 「特定乳児等通園支援事業」とは、通称「こども誰でも通園制度」と呼ばれるもので、今年度から保育所等に通園していない0歳6か月から3歳未満の児童を対象に、月10時間まで保護者等の就労条件を問わずに利用できるものですが、令和8年度から当事業に対応した新たな給付制度として、「乳児等のための支援給付」が創設され、対象となる事業者が従うべき基準を示したものになります。国の定める基準と異なる内容を定める特段の事情がないことから、国の基準をもって、市が定める基準として制定します。

その他の付託審査議案

議案15 第8次鹿沼市総合計画基本構想及び基本計画の廃止並びに第9次鹿沼市総合計画基本構想及び基本計画の策定について

議案20 鹿沼市青少年問題協議会条例の廃止について

議案22 鹿沼市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

議案28 鹿沼市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

議案29 鹿沼市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について

議案30 鹿沼市栗野福祉センター条例の廃止について
議案34 鹿沼市国民健康保険条例の一部改正について

産業建設常任委員会（定数8人）

◎委員長 横尾武男 ○副委員長 橋本勝浩

・船生雅秀、藤田義昭、梶原隆、鈴木毅、舘野裕昭、増淵靖弘

議案35 鹿沼市公設地方卸売市場条例の一部改正について

概要 近年、農業資材費や食品の原材料費等が高止まりし、安定的な食料供給に影響が出ていることを背景に、食料の安全保障の確保を図る観点から、いわゆる「食料等持続的供給法」が改正され、市場取引での対応が求められていることから実施するものです。具体的には、農林水産大臣が指定した米穀や野菜、豆腐などの「指定飲食料品等」について、「コスト割れを抑制することを目的に作成した「指標」を市場内掲示等で公表し、市場関係者へ、取引を実施する上での合理的な費用について考慮を促すものです。また、取引事業者間の努力義務として、出荷者等から合理的な費用を考慮した価格等について協議の申出があった場合、誠実に対応することなどが示されており、必要に応じて農林水産大臣が指導・助言または勧告・公表するとされています。

その他の付託審査議案

議案15 第8次鹿沼市総合計画基本構想及び基本計画の廃止並びに第9次鹿沼市総合計画基本構想及び基本計画の策定について

議案18 市道路線の認定について

議案19 市道路線の変更について

議案26 鹿沼市手数料条例の一部改正について

議案33 鹿沼市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について

議案36 鹿沼市水道事業給水条例及び鹿沼市下水道条例の一部改正について

予算決算常任委員会

◎委員長：増淵靖弘 ○副委員長：早川勝弘
※委員は全議員で構成

議案2 令和8年度鹿沼市一般会計予算について（一般会計当初予算額 464億1,000万円）

【主な事業内容】

| 事業名 | 事業内容 | 予算額 |
|-------------------------|---|----------------------|
| 学校給食の無償化 | 小中学校の学校給食を無償化し、保護者の経済的な負担を軽減 | 4億6,765万円 |
| 物価高騰対策 | プレミアム付商品券の発行支援、「指定ごみ袋引換券」配布等 | 7億3,059万円 |
| 地域拠点西小学校等整備 | 西小学校の長寿命化工事と学童保育施設、東大芦コミュニティセンターの一体的整備に向けた設計業務 | 1億1,987万円 |
| 東京サテライトオフィスの開設 | 高輪グートウェイシティにサテライトオフィスを設置し、情報発信や都市交流の拡充、企業誘致、地元企業との交流や販路拡大等の促進 | 695万円 |
| 全てのこどもが安全・安心に成長できる環境づくり | 妊娠・出産時の給付金に市独自の上乗せ給付、高校3年生相当年齢までのこども医療費助成等 | 7億605万円 |
| 公共交通の活用促進 | 「AI活用型オンデマンドバス」の導入に向けた準備を進め、利便性の高い公共交通を構築 | 2億7,936万円 |
| 花木センターの再整備 | さつき祭りをはじめ様々な催しに対応できる新たなイベントスペースを整備 | 3億2,529万円 |
| 鹿沼の魅力創出 | 新卒者就職祝金や奨学金返還支援による移住・定住、就労の促進等、いちご市宣言10周年のPRの充実 | 3億6,201万円 |
| 防災・消防機能の充実 | 救助工作車および消防団車両更新、自主防災会支援、防災広場の整備等による地域防災力の強化 | 5億7,812万円 |
| 野生鳥獣対策 | クマ被害防止対策として捕獲や警戒パトロールの強化、シカ・イノシシ等の捕獲報償金の交付等 | 9,877万円 |
| 鹿沼工業団地雨水排水対策事業 | 鹿沼工業団地内に雨水貯留管を整備、管路施設の調査・診断 | 2億4,296万円 |
| 道路整備 | 道路等の新設・改修、長寿命化対策、JR鹿沼駅自由通路整備に向けた基本設計 | 12億4,572万円 |
| 次期クリーンセンター整備 | 次期クリーンセンターの整備を見据えた基本構想を策定するための基礎調査 | 3,500万円 【債務負担行為※】 |
| 幼保連携型認定こども園の整備支援 | 入所児童の低年齢化のニーズに対応した施設整備 | 3億9,673万円 |
| スポーツ施設整備 | サンエコ自然の森サッカー場の人工芝更新とミスト散水栓などの設備の新設 | 4億3,522万円 |
| 健康都市かめまの推進 | 胃内視鏡検診を新たに導入、予防接種の助成、意識啓発や健康教室の充実等 | 4億4,068万円 |

※複数年度にわたる事業において、あらかじめ予算で後の年度の債務を定めておく制度

その他の付託審査議案

議案1 専決処分事項の承認について（令和7年度鹿沼市一般会計補正予算（第9号））

議案3 令和8年度鹿沼市国民健康保険特別会計

議案4 令和8年度鹿沼市公設地方卸売市場事業

費特別会計予算について

議案5 令和8年度鹿沼市介護保険特別会計

議案6 令和8年度鹿沼市後期高齢者医療特別

議案7 令和8年度鹿沼市粕尾財産区特別会計

議案8 令和8年度鹿沼市清洲財産区特別会計

議案9 令和8年度鹿沼市水道事業会計予算に

議案10 令和8年度鹿沼市下水道事業会計予算に

議案11 令和7年度鹿沼市一般会計補正予算（第

議案12 令和7年度鹿沼市国民健康保険特別会計

議案13 令和7年度鹿沼市後期高齢者医療特別

議案41 令和8年度鹿沼市一般会計補正予算（第

議案42 令和7年度鹿沼市一般会計補正予算（第

11号）について

高校生登壇! ~議場体験発表会~

鹿沼市議会では、選挙権年齢が「満18歳以上」に引き下げられたことを契機として、「若い世代の方に政治に興味を持ってもらう」「若い世代の声を市政に反映させる」といった目的で、市内の4つの高校と意見交換会を開催しています。

この意見交換会に付随する事業として、令和8年1月16日に、各学校の代表者が議場で発表しあう「高校生登壇!~議場体験発表会~」を開催しました。

各学校から参加いただいた17名の生徒が、各学校で行った意見交換会のテーマごとに、意見や考え、市への提案などを、議場の演壇に立って発表していただきました。



定例会の日程

令和8年第2回定例会(予定) 令和8年第3回定例会(予定)

| 月 | 日 | 曜 | 内容 | 月 | 日 | 曜 | 内容 |
|---|----|---|---|---|----|----|---|
| 5 | 27 | 水 | 議会運営委員会 | 8 | 19 | 水 | 議会運営委員会 |
| 6 | 2 | 火 | 本会議(第1日) 提出議案の説明 | 8 | 25 | 火 | 本会議(第1日) 提出議案の説明 |
| | 10 | 水 | 議会運営委員会 本会議(第2日) 議案質疑・一般質問 | 9 | 2 | 水 | 議会運営委員会 本会議(第2日) 議案質疑・一般質問 |
| | 11 | 木 | 本会議(第3日) 議案質疑・一般質問 | 9 | 3 | 木 | 本会議(第3日) 議案質疑・一般質問 |
| | 12 | 金 | 本会議(第4日) 議案質疑・一般質問 議案等の委員会付託 予算決算常任委員会 | 9 | 4 | 金 | 本会議(第4日) 議案質疑・一般質問 議案等の委員会付託 予算決算常任委員会 |
| | 17 | 水 | 総務常任委員会/ 予算決算部会 | 9 | 9 | 水 | 総務常任委員会/ 予算決算部会 |
| | 18 | 木 | 教育福祉常任委員会/ 予算決算部会 | 9 | 10 | 木 | 教育福祉常任委員会/ 予算決算部会 |
| | 19 | 金 | 産業建設常任委員会/ 予算決算部会 | 9 | 11 | 金 | 産業建設常任委員会/ 予算決算部会 |
| | 24 | 水 | 予算決算常任委員会 | 9 | 15 | 火 | 予算決算部会 |
| | 26 | 金 | 議会運営委員会 本会議(第5日) 採決 | 9 | 16 | 水 | 予算決算部会 |
| | | | | | 9 | 17 | 木 |
| | | | | 9 | 28 | 月 | 予算決算常任委員会 |
| | | | | 9 | 30 | 水 | 議会運営委員会 本会議(第5日) 採決 |

※正式な日程は議会運営委員会で決定します。詳細は議会ホームページをご覧ください。議会事務局までお問い合わせください。(電話 63-2203)

議会の詳しい情報は、鹿沼市議会のホームページをご覧ください。
議会に関することは何でもお気軽にご意見をお寄せください。 [✉gikai-jimu@city.kanuma.lg.jp](mailto:gikai-jimu@city.kanuma.lg.jp)

表紙について

今号は、鹿沼商工高等学校3年生
森本吉星さんの作品です。



桜が見頃を迎えていて、淡いピンクの花びらの中に鮮やかな緑色のメジロが自然に溶け込んでいたのがとても印象的でした。

動きが素早いので、枝にとまった隙を狙って撮影しました。

特に手振れは光の状態を見ながらシャッタースピードを調整し、ここぞというタイミングで慎重にシャッターを切った甲斐あって納得の一枚に仕上がりました。

「あなたと議会」では、表紙に高校生による写真や絵画、イラストを掲載しています。次号は鹿沼高等学校の生徒さんの作品を掲載予定です。ご期待ください。

題字の揮ごう

今号は、鹿沼高等学校3年生の
高山智佳子さんに揮ごうして頂きました。

あなたと議会

鹿沼高等学校3年
高山 智佳子さん

ひらがなと漢字のバランスを上手く取るのが難しかったですが、力強い作品を書けたと思います。今回は題字を書かせていただき、ありがとうございました。

議会だよりは、デジ版(音訳CD)及び点訳版も作成しています。送付をご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。(電話63-2203)